

これだけは押さえておきたい

「e文書法」は面倒？ 便利？ いち早く対応してメリットを享受しよう！

平成17年4月から、「e文書法」(通称)が施行された。

e文書法を一言でいうと、「紙での保存が原則だった書類が、スキャナーで読み取り電子保存することを認められるようになった」ということだ。これに関して約2

50本の法律が規定されている。電子帳簿や申請の電子化が実現した一方で書類の保存や閲覧は「紙」に限定されていたアンバランスさが解消され、業務のあらゆる場面で電子化のメリットを享受できるようになった。

例えば、税務関係では3万円未満の契約書、また領収書、見積書や納品書など、会社経営関係では株主総会の議事録などが電子データでの保存を認められる。

紙で保存していた書類を電子データで保存するとどんなメリットがあるのだろうか。それはコンピュータを使って業務を効率化してきたポイントを思い浮かべるとわかりやすい。

まず、電子化されたデータは探し出すことが簡単だ。書類の日付やタイトルなど、あとで探す際にキーとなる項目を入れておけば、

膨大な資料の中からも瞬時に書類を見つけ出すことができる。忙しい社員が書類を探すために費やす時間の節約はもちろん、公的機関からの資料申請に素早く対応できることも見逃せない。

さらに、電子化が進むにつれオフィスの書類保管スペースが縮小されるから、オフィス面積を有効活用することにもつながる。

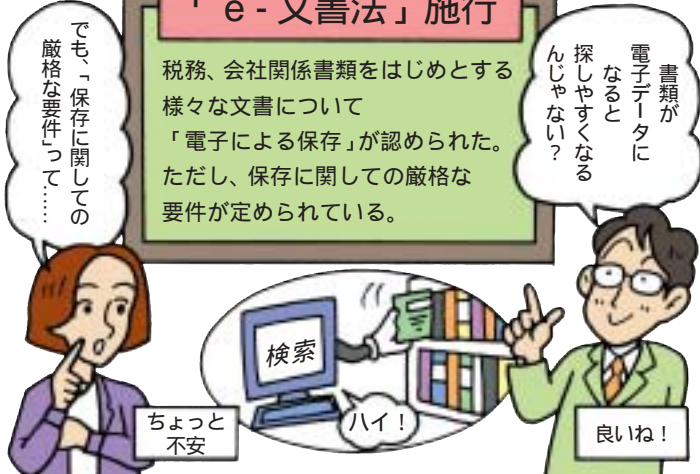
紙の書類を電子保存する際には

スキャナーで読み取るようになるが、正式な書類として扱うためには一定のレベルをクリアする必要がある。

e文書法では書類の内容によって電子化の要件が定められている。中でも条件が厳しいのが税務関係の書類で、機密性、見読性、

「e-文書法」施行

税務、会社関係書類をはじめとする様々な文書について「電子による保存」が認められた。ただし、保存に関する厳格な要件が定められている。



e文書法の最高基準(国税庁要件)に対応した スキャナーシステム「e文書 Scanner System」 ネットワークスキャナー「DocuScan C4250/C3200 A」

ソフトウェア
＜クライアント用ソフトウェア＞
「e文書 Scanner System」
スキャンした文書をe文書法対応にするソフトウェア
標準価格：49,800円(税別) / パソコン1台
＜サーバー用ソフトウェア＞
「e文書 Scanner System Web検索機能オプション」
サーバーに保存した電子文書を検索するソフトウェア
標準価格：19,800円(税別) / サーバー1台
ソフトウェア開発元：ビジネスセンター株式会社

対応スキャナー
「DocuScan C4250/C3200 A」
600dpi、カラー毎分28枚 / 20枚の高性能。
タッチパネルの簡単操作に加え、スキャン画像をUSBメモリに保存可能
標準価格：298,000円(税別) / 198,000円(税別)
*本製品のご利用には、「Adobe Acrobat 7.0 professional」が必要となります。



写真はA4対応の「C3200 A」
A3対応の「C4250」も発売中



文書法対応スキャナーシステム「e文書 Scanner System」が富士ゼロックスプリンティングシステムズ(FXPS)より発売された。

**電子署名も
タイムスタンプも簡単**

本スキャナーを使って領収書を

保存するプロセスを紹介しよう。まず書類をスキャナーにセットしタッチパネルを操作すると、スキャンが始まりPDFファイルが作成される。この際に、国税庁仕様要件の一つであるスキャン情報(サイズや精度、倍率など)が添付される。

次に、誰がどの書類を電子化し

*タイムスタンプ/電子署名については、ユーザー様と発行会社様との間で契約が必要です。

膨大な資料の中からも瞬時に書類を見つけ出すことができる。忙しい社員が書類を探すために費やす時間の節約はもちろん、公的機関からの資料申請に素早く対応できることも見逃せない。

さらに、電子化が進むにつれオフィスの書類保管スペースが縮小されるから、オフィス面積を有効活用することにもつながる。

紙の書類を電子保存する際にはスキャナーで読み取るようになるが、正式な書類として扱うためには一定のレベルをクリアする必要がある。

e文書法では書類の内容によって電子化の要件が定められている。中でも条件が厳しいのが税務関係の書類で、機密性、見読性、

また、書類の検索に役立つキーワードは、様々な設定できる。サーバーで文書情報を共有するためのWeb検索システムもオプションで発売されているので、これを併用するとさらに効果が上がるだろう。

e文書法にいち早く対応するシステムを上手に活用し、業務の効率化や、オフィスの有効利用を推進したいものである。

お問い合わせ先
富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社
東京都中野区本町2-46-1
中野坂上サンプライトツインビル
電話 ☎ 0120-66-2209



この画面から電子署名やタイムスタンプを取得できる。
スキャンされた情報が添付され、また必要情報が紐付けされて文書が無事デジタル化された。

